

## ウサビ工作 「竹とんぼ大会編」

### ウサビ工作 「竹とんぼ大会編」

3月4日(日曜日) 快晴

先日の Asahi 自然観でのスキーロケから2日がたち、

よい感じで筋肉痛も取れてきたこの日、

桃色ウサビと中の方は、宮宿小学校の体育館にいました。。



日曜日だというのに、小学生がいっぱい！ なにかしら？？

実はこの日は

「親子で飛ばそう竹とんぼ大会」の開催日だったので。



2月末に改装が完了したばかりの宮宿小学校の体育館。

このイベントは、地域に昔から伝わる遊びを通して、

おじいちゃん世代、親世代、子どもたちに世代の絆を深めよう

というコンセプトで朝日町グランドワーク研究会の企画で行われました。

(グランドワーク研究会では1月末の神風船まつりの企画も行っています)

というわけで、大会を盛り上げるための特別ゲストとして

桃色ウサヒも招待されたのでした。



みなぎるやる気

参加者一同「(あの手で竹とんぼが飛ばせるのだろうか…?)」

注:( )内は心の声です。

今回は竹とんぼ作り教室ではなく

「親子で飛ばそう、竹とんぼ大会」です。

参加者は事前配布された竹とんぼを、各自家に持ち帰って、

改造や塗装を施します。

ルールとして、削りによって軽くしていくことはできますが、

重りをつけるなどの改造は認められていません。



会場でも思い思いの改造が可能



中の人も竹とんぼをペイント中

なお、今回使用する竹とんぼは宮宿の木工職人・長岡啓さんが、

なんと 200 本以上も制作をしてくださいました。



竹とんぼの製作者・長岡啓さん

(ウサヒオフィスのすぐ近くにある「宮宿の小舎」にいる)

会場では、啓さんの制作実演も行われました。





職人技に興味津々

また、開会セレモニーの中では、啓さんが飛ばし方のコツを伝授



予想以上の飛距離に、会場からは驚きの声が上がりました

さて、大会での競技は以下の通り

・遠くに飛ばす競技の団体戦(親子で参加、2人の合計飛距離)

・遠くに飛ばす競技の個人戦（低学年の部・高学年の部・大人の部で、一番遠くに飛ばした人が勝ち）

・決められたマットに着地させる競技（床に置かれたフラフープがマット）

・塗装の美しさを競う競技があります（特別審査員が判定）

ご覧の通り、多彩な競技が設けられているのです。

13時45分からの競技スタートを目指して、

各自が練習に励みます。



大人も子どもも本気で練習



校長先生も練習中



ウサヒも練習中？いえいえ、みんなとイメージトレーニング中です。

そんなこんなでいよいよ競技開始時間

果たして勝利は誰の手に？？





ウサビ「飛ばすぜ竹とんぼ！！」

次回へつづく！！